

2019年度 成蹊大学大学院

入学試験問題

経済経営研究科 博士後期課程

経営学専攻

[筆記試験（経営学にかかわる英語）]

受験上の注意

- 1 問題は4ページあります。すべての問いに解答しなさい。
- 2 解答時間は60分です。
- 3 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 4 解答開始の合図の後、受験番号を解答用紙の所定欄に記入しなさい。

2019 年度 成蹊大学大学院 入学試験問題
経済経営研究科 博士後期課程 経営学専攻

試験科目	試験時間
筆記試験 (経営学にかかわる英語)	60分

次の英文は、David Besanko, David Dranove, Mark Shanley, and Scott Schaefer (2010), *Economics of Strategy*, Fifth Edition, John Wiley & Sons (Asia), pp. 496-497 の抜粋である。
この英文を読み、その後の[問 1] ~ [問 5] に答えなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

[設問]

注：以下の[問 1]～[問 5] に日本語で解答しなさい。すべて解答用紙に解答すること。

[問 1] 段落[A]で、スコーピオの開発費用が抑えられた理由を、日本語で簡潔に説明しなさい。

[問 2] 段落[B]に記されているマーケティング幹部と設計エンジニアの任務はそれぞれ何か、説明しなさい。

[問 3] 下線部(1)を和訳しなさい。

[問 4] 段落[D]～段落[G]における数値例において、新しいアイデアを提出することが会社にとって望ましいにもかかわらず、従業員（設計エンジニア）が提出しないのは、アイデアの詳細を詰めるための労力コストが何ドルの範囲（何ドル以上、もしくは何ドル未満）の場合か？

[問 5] チーム全体にとって望ましい行動を個々の従業員が取らない問題が生じるのはなぜか。段落[H]を参照して簡潔に答えなさい。